

令和8年
2026年

3月11日
水曜日

第11907号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料(前納)
年間 82,080円
(税込み)
6か月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



食肉産業展が開幕……P2

- ▶ 食肉産業展が東京ビッグサイトで開幕、第1回輸入ブランドポーク好感度コンテストなども実施 …… P2
- ▶ [食肉家計調査・1月] 肉類支出は6・5%増加し8644円、3畜肉で増 …… P3
- ▶ マレーシアでハラール日本産和牛のカッティングセミナー—ジェットロ …… P4
- ▶ 畜産物の環境負荷低減の「見える化」販売実証を開始、牛肉、牛乳乳製品にみえるらべる表示 …… P4
- ▶ 首都圏食肉卸売業者協同組合が全国食肉学校で「牛肉処理実践研修」 …… P5
- ▶ 兵庫県で令和7年度第6回全肉連しまね和牛販売会を開催 …… P5
- ▶ 米国で鳥フル、家禽肉等輸入一時停止 …… P5
- ▶ 前川製作所、「健康経営優良法人2026」に3年連続で認定 …… P6

注目のヘッドライン

食肉産業展が東京ビッグサイトで開幕 第1回輸入ブランドポーク好感度コンテストなども実施

東京ビッグサイトで「第50回食肉産業展2025」が開幕した。10日から13日までの4日間、東東京ビッグサイト東7ホールを会場に、59社174小間が出展している。…詳細はP2

[食肉家計調査・1月] 肉類支出は6・5%増加し8644円、3畜肉で増 ……詳細はP3

- ▶ JAタウン全農福島決算セール、福島牛メガ盛りなど特価販売 …… P6
- ▶ ブラジルの2025/26年度主要穀物生産調査とうもろこしは1・9%減、大豆は過去最大の見込み …… P7
- ▶ [資料] 家計調査 県別食肉消費ランキング(2023~25年平均) …… P8~9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]10日 …… P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]10日 …… P11

食の感動体験を創造することで
世界中の人々と食をつなぎ続ける



<https://www.starzen.co.jp/>



<https://www.sfoods.co.jp/>

食肉産業展が東京ビッグサイトで開幕 第1回輸入ブランドポーク好感度コンテストなども実施

東京ビッグサイトで「第50回食肉産業展2025」が開幕した。10日から13日までの4日間、東京都江東区の東京ビッグサイト東7ホールを会場に、59社174小間が出展している。今回も「FOODEX JAPAN」との同時開催で、世界の食品、飲料が集う総合見本市となる。展示棟は東4～8ホール、西展示棟、南展示棟を使用。東7～8ホール、南展示棟は午前9時半から午後5時まで、東4～6、西展示棟は午前10時から午後5時まで。最終日は全会場とも午後4時半まで。

食肉産業展は、食肉業界8団体と事務局・(株)食肉通信社で構成する食肉産業展実行委員会(飯高悟実行委員長)が主催。節目の50回となる今回は「半世紀の集大成を 未来へつなぐ」をテーマに掲げ、食肉加工機械、業務用食品、食材、機器、容器が集う。会期中はフードサービス、流通、商社などのバイヤーを中心に多数の来場が見込まれる。開催初日となる10日は開場前から多くの来場者が列をなし、朝から活況を呈した。

展示ブースでは各社の最新機器、一押し機器が紹介された。同時開催で海外のブースも多いことから、来場者にも海外バイヤーが多かったが、実演紹介などを行うブースでは、分かりやすく技術の高さが紹介されたため、国内外問わず多くの人の注目を集めた。出展各社に話をきいたところ、初日の印象として「午前中からの雨にもかかわらず多くの人に来場してもらえてうれしい」「例年よりもさらに海外からの来場者が増えていると感じる」「海外からの来場者でも現地に販売代理店があるため、商談につながりそうだ」「既存顧客にも改めて自社製品の良さをPRできた」といった声の他、「明日は水曜日で工場が休みのところもあると思う。ぜひ国内の方々にもたくさん来場い



ただきたい」と2日目以降にも期待の声がかかれた。

また主催者企画として「銘柄ポーク好感度コンテスト」を開催。今回は「第19回国産銘柄ポーク好感度コンテスト」「第1回輸入ブランドポーク好感度コンテスト」の2部門を開催している。各部門共に初日から好評で、来場者からは「どの銘柄もおいしく甲乙つけがたい」といった声がかかれた他、ショーケースに並んだ各銘柄のロース原木を熱心に撮影する来場者も。コンテストは10～11日の2日間開催(10日 国産:11～12時半、輸入14～15時半/11日 輸入11～12時半、国産14～15時半)。各銘柄名を伏せた状態で味の比較評価を行い、WEBで投票する。12日(13～14時)の表彰式で投票結果の発表を予定している。



【食肉家計調査・1月】肉類支出は6・5%増加し8644円、3畜肉で増

総務省統計局が公表した1月家計調査報告(2人以上世帯=1世帯当たり・品目別)によると、肉類支出金額は8644円(前年同月比6・5%増)と11カ月連続で前年を上回った。

生鮮肉への支出金額は7217円(7・2%増)と増加した。内訳をみると、牛肉への支出金額は1724円(5・6%増)と増加に転じたが、購入量は407g(6・4%減)と減少した。豚肉は支出金額が3126円(7・

8%増)、購入量が1913g(6・9%増)と共に増加。鶏肉も支出金額が1796円(8・8%増)、購入量が1566g(0・2%増)と共に増加した。前年1月に前年割れとなっていた合いびき肉は、支出金額が288円(14・7%増)と伸長、購入量も184g(5・7%増)と増加した。他の生鮮肉は支出金額が282円(4・4%減)、購入量は129g(9・2%減)。また、加工肉計の支出金額は1427円(1・7%増)となった。

家計調査による肉類支出金額および購入量(全国・2人以上の世帯1世帯当たり・品目別)

単位:円、グラム、%

	肉類計		生鮮肉計		牛肉				豚肉			
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
R7年1月	8,115	100.2	6,730	99.9	1,633	93.2	435	96.2	2,901	101.2	1,789	98.1
2月	7,654	97.6	6,290	97.4	1,398	91.9	387	93.7	2,777	98.9	1,722	91.4
3月	8,356	100.4	6,835	100.4	1,568	92.0	425	91.0	2,991	103.4	1,910	99.4
4月	8,252	104.7	6,695	105.3	1,618	101.0	439	97.6	2,891	107.3	1,843	102.9
5月	8,635	104.1	6,986	104.5	1,755	97.8	445	93.3	2,947	107.5	1,877	102.3
6月	8,175	103.1	6,552	102.9	1,596	99.1	437	101.9	2,844	104.3	1,814	100.6
7年上半期計	49,187	101.7	40,088	101.7	9,568	95.8	2,568	95.5	17,351	103.7	10,955	99.1
7月	8,114	105.0	6,493	105.0	1,588	102.2	438	106.6	2,824	103.7	1,729	101.6
8月	8,626	104.7	6,934	105.0	1,846	99.5	494	102.1	2,889	105.1	1,801	105.5
9月	8,001	102.9	6,519	103.3	1,532	93.2	418	86.9	2,859	106.4	1,807	103.9
10月	8,410	103.6	6,894	104.3	1,593	97.7	416	98.6	3,021	106.0	1,892	106.7
11月	8,845	107.2	7,245	108.9	1,735	111.2	473	103.5	3,185	108.8	1,990	107.2
12月	11,059	102.0	9,093	102.2	3,018	97.7	608	98.1	3,285	104.4	1,958	98.2
7年計	102,244	102.9	83,265	103.2	20,880	97.9	5,401	97.7	35,416	104.7	22,142	101.4
R8年1月	8,644	106.5	7,217	107.2	1,724	105.6	407	93.6	3,126	107.8	1,913	106.9

	鶏肉				合いびき肉				他の生鮮肉			
	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
R7年1月	1,650	102.6	1,563	104.1	251	96.9	174	91.6	295	118.0	142	100.7
2月	1,601	99.8	1,499	94.6	255	101.2	174	95.1	260	97.4	140	102.2
3月	1,719	104.2	1,650	102.2	290	98.0	207	95.4	267	101.1	156	102.0
4月	1,630	105.9	1,549	102.7	302	105.2	208	104.5	253	108.1	123	100.0
5月	1,664	105.0	1,564	99.7	326	104.8	227	100.9	293	114.5	140	118.6
6月	1,572	103.1	1,458	93.0	313	110.6	216	105.9	229	103.6	105	97.2
7年上半期計	9,836	103.4	9,283	99.3	1,737	102.9	1,206	99.0	1,597	107.0	806	103.3
7月	1,538	109.0	1,436	103.7	305	102.7	210	99.1	237	119.7	128	120.8
8月	1,575	110.4	1,449	103.6	303	103.4	197	98.0	321	116.3	131	127.2
9月	1,599	109.0	1,441	94.4	294	104.3	204	102.0	236	103.5	117	86.7
10月	1,734	108.7	1,583	99.9	280	100.4	185	93.4	266	103.5	167	140.3
11月	1,789	109.8	1,630	102.8	266	106.0	181	107.7	269	95.4	139	97.9
12月	2,112	106.0	1,833	101.8	261	104.4	181	98.9	417	100.7	171	92.9
7年計	20,182	106.0	18,659	100.1	3,446	103.2	2,363	99.3	3,342	106.2	1,650	105.8
R8年1月	1,796	108.8	1,566	100.2	288	114.7	184	105.7	282	95.6	129	90.8

	ハム				ソーセージ				ベーコン			
	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
R7年1月	311	98.1	149	93.1	625	102.3	393	98.0	187	94.9	93	86.1
2月	287	98.6	134	92.4	635	100.6	407	99.0	196	96.1	95	82.6
3月	311	94.2	141	82.0	718	105.0	467	106.1	222	100.0	107	93.0
4月	339	103.0	158	99.4	683	100.0	456	101.8	223	100.0	116	91.3
5月	371	98.1	172	90.1	689	100.6	438	95.2	230	105.5	124	103.3
6月	428	102.9	206	98.6	659	100.9	410	97.4	213	99.1	104	88.1
7年上半期計	2,047	99.3	960	92.7	4,009	101.6	2,571	99.6	1,271	99.4	639	90.9
7月	437	100.7	208	95.9	652	104.2	419	102.4	195	97.5	98	89.9
8月	428	101.4	196	95.1	692	103.4	449	99.8	209	103.5	106	101.9
9月	347	101.2	164	96.5	642	101.3	423	97.7	192	94.1	94	87.0
10月	336	99.1	156	100.6	689	101.3	449	104.9	197	99.0	100	97.1
11月	414	93.5	185	86.0	690	101.2	442	98.4	207	99.5	103	95.4
12月	670	103.4	276	101.8	760	99.5	487	101.5	231	99.6	104	87.4
7年計	4,678	99.7	2,153	94.7	8,133	102.1	5,241	100.2	2,502	99.1	1,243	91.9
R8年1月	309	99.4	139	93.3	646	103.4	418	106.4	198	105.9	92	98.9

マレーシアでハラール日本産和牛のカッティングセミナー—ジェットロ

ジェットロは3日、「マレーシア農林水産物・食品輸出支援プラットフォームの取り組みの一環として、1月にクアラルンプールのランチレストランで開催した、和牛カッティングセミナーの様態を報告した。

2025年の日本からマレーシアへの牛肉輸出額は24億円を超え、品目別で最大となっている。マレーシアへ牛肉を輸出するにはハラール対応が必要となる。25年11月には輸出認定施設が1カ所追加され3カ所となったことから、今後も輸出拡大が期待される。

一方、さらなる市場拡大や収益の安定確保に向けては、高級部位とされるロインのみでは限界があり、1頭全体で価値を高める視点が求められている。今回のセミナーは高級部位以外のセカンダリーカット(非ロイン部位)の活用促進を目的として、レストランシェフら約45人を招き、開催された。

セミナーでは、和牛の精肉に45年以上携わってきたプラン・ビーの江口和男氏が、日本式カッティング技術によるセカンダリーカットの活用方法を紹介した。特に、カタロス周辺に位置するチャックを用いた実演では、部位特性に応じた用途を示し、カット技術が商品価値の向上に直結することを解説した。さ

らに、1頭全体を有効活用することで、実質的な歩留まりの向上と収益構造の安定につながる可能性が示された。その後、「Potager」の堀内雅史エグゼクティブシェフが、セカンダリーカットを調理した料理を提供した。共催した現地の肉卸売業者ラッキーフロズンのジェームス・シー事業開発ディレクターは、「和牛は単に輸入・販売するだけでなく、その価値を正しく理解してもらうことが重要だ。日本式カッティング技術の共有を通じて、和牛1頭の魅力を最大限に引き出すという視点が参加者に広がったことに意義がある」と語った。

イベントに参加した五つ星ホテルのシェフや非日系料理レストランのシェフからは、「和牛のさまざまな部位のカッティング技術や、日本の和牛の品質の良さ、セカンダリーカットのおいしさがよく分かった。今後のメニュー開発に生かしたい」などの声がきかれた。

ジェットロでは今回のセミナーについて「和牛を部位ではなく、“1頭”として捉える視点を共有する機会となった。日本式カッティング技術の広がりや、和牛の新たな価値創出と市場拡大につながることを期待される」としている。

畜産物の環境負荷低減の「見える化」販売実証を開始 牛肉、牛乳乳製品にみえるらべる表示

農水省は10日、環境負荷低減の取り組みの「見える化」(ラベル愛称「みえるらべる」)において、新たに牛肉や乳製品を対象とする販売実証(第1弾)を開始すると発表した。

「見える化」は、生産段階における温室効果ガス低減の取り組みについて、「温室効果ガス簡易算定シート」により地域の標準的な排出量と比べた削減貢献率を算定し、星の数(等級)で分かりやすく表示する取り組み。対象品目は、2026年3月時点で米や野菜、茶などの耕種作物24品目。1月に「フードサプライチェーンにおける脱炭素化の実践とその可視化の在り方検討会」を開催し、同算定シートを活用した「販売実証」の実施に了承が得られたことから、牛肉、牛乳乳製品に「実証用みえるらべる」を表示し販



売を開始することとなった。

第1弾として販売実証を開始する食肉商品は次の通り。「サステナブル和牛熟」(株)熟豊ファーム(販売実証開始日=3月10日) 銀閣寺大西本店など18店舗▷「牛肉(交雑牛)」(株)長州牧場(3月15日) サンプラザ三日市駅前店など6店舗▷「くまもと黒毛和牛和王」※(株)チャレンジファーム生産分(3月20日) サンプラザ三日市駅前店など6店舗

首都圏食肉卸売業者協同組合が全国食肉学校で「牛肉処理実践研修」

首都圏食肉卸売業者協同組合(阿部昌史理事長)は2～5日、公益社全国食肉学校で「牛肉処理実践研修」を開催した。

この研修は(独)農畜産業振興機構による令和7年度畜産振興事業の一環であり、同組合が「食肉流通機能強化推進事業」を選択し、技術習得および経営力強化を目的として企画・承認されたもの。

研修では、牛枝肉の大分割、小割、精肉、調理までを実践的に学んだ他、品質衛生管理や原価計算などの座学も実施した。牛枝肉処理実習では、牛枝肉1頭当たり4～5人が担当し、参加者全員がナイフおよび電動のこぎりを使用して、実際の分割工程を習得した。

研修は2月2～5日、3月2～5日の2班に分けて3泊4日の日程で実施し、組合員企業10社から計40人が



参加した。参加者からは「実際の処理工程を学べて勉強になった」と好評であった。

この研修は平成30年から毎年開催しており、回を重ねるごとに参加希望者が増加している。閉校式では阿部理事長が「この研修は現場で活躍する人材の育成に大変有意義であり、将来の畜産業を支えていく上でも重要な取り組みである」と述べた。

兵庫県で令和7年度第6回全肉連しまね和牛販売会を開催

「しまね和牛」を産地が消費地で販売し、ブランド普及に努める令和7年度食肉流通経営体質強化促進事業(生産者等との連携推進事業)第6回島根県開催枝肉販売会が5日、神戸市西区の(株)本神戸肉森谷商店食肉センターで開催された。主催が全国食肉事業協同組合連合会、島根県食肉事業協同組合連合会。協賛が島根県農業協同組合。

長く行われている同事業は、兵庫県内でのしまね和牛の知名度向上に大きく貢献し、県内食肉市場でもしまね和牛は高値で取引されている。今回、島根県肉連の町谷修二会長も販売会に駆けつけ、参加者らに日頃の購買への謝辞とともに、「今回も島根県が生産者らが丹精込めて育てた牛肉をそろえた。ご購入



のほどよろしく願い申し上げます」とあいさつを述べた。今回は雌5頭、去勢13頭の18頭が出品され、直ちに完売した。出品牛の内訳はA5等級14頭、A4等級4頭だった。

米国で鳥フル、家禽肉等輸入一時停止

農水省動物検疫所は6日、米国の家禽飼養施設で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されていることから、ネバダ州クラーク郡から輸出される生きた

家禽、家禽肉等の輸入を一時停止していると発表した。(輸入停止措置日=2025年12月9日)

前川製作所、「健康経営優良法人 2026」に3年連続で認定

世界シェア40%以上を誇る産業用冷凍機をはじめ、各種産業機械の製造・販売ならびに各種プラントの設計・施工を手掛ける(株)前川製作所(東京都江東区、前川真社長)は、このほど「健康経営優良法人 2026」に認定されたことを発表した。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みを基に、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する、2016年度に経済産業省が創設した制度。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関といったあらゆるステークホルダーから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としている。

同社の掲げるミッションである「企業活動を通じた人類奉仕」実現のために健康保持・増進を経営課題の一つとして捉え、23年から「健康経営方針」を定めて取り組んでおり、社員一人ひとりの健康を企業価値向上の基盤と位置付け、心身の健康づくりと働きやすい環境の整備を目的とした、「組織体制の構築」「各種施策の実施」「効果測定および改善」など、経営から現場レベルまで連動して取り組んでいることが評価され、3年連続での認定となった。25年度の主な取り組みは、以下の通り。

(1)従業員の健康管理—従業員が健康に長く働くための一環として、定期健康診断の「2次検査(精密検査)の受診率」をKPIとして設定しているが、健康診断の受診期間を長く設定していることで2次検査勧奨が遅れることや、拠点ごとの勧奨体制に格差が

あるといった課題があった。こうした課題への対策として、健康管理システムを導入することで2次検査の受診勧奨を本社に一元化し、早期に2次検査を受けられるよう整備した。さらに直接的な予防策として、人間ドックや胃部内視鏡検査、婦人科健診、5年ごとのオプション検査への金銭補助も導入した。

また、従業員個々の健康リテラシー向上を目的に、本社と守谷工場で「ベジチェック」を用いた日頃の野菜摂取についての啓発活動や、アサヒビール(株)の節酒意識向上の取り組みである「働くあなたにアサヒゼロプロジェクト」に賛同し、国内5拠点で適正飲酒について学ぶセミナーを開催するなど、多角的な施策を展開した。2次検査受診率や人間ドックなどの受診率増加や、「検査で疾病が発見され早期治療できた」「イベントを通じて健康についての認識が変わった」といった定性的な効果も確認されている。

(2)仕事と育児、仕事と介護の両立—24年に介護に関する実態・意識調査を実施したところ、介護に対する漫然とした不安、長期休業で周囲への負担を懸念した休業への抵抗感、急な対応に使える休暇制度の充実への期待が確認された。これを受け、子の看護等休暇と介護休暇を有給化する制度改革を行うと同時に、急ぎよ取得したい時にスムーズに利用できるように申請フローを簡素化した。

また、両立支援情報を発信するために「両立ポータル」を開設し、最新の法制度や社内制度に加え、制度利用のフローや相談窓口を掲載するなど、両立に役立つ支援リソースを提供している。休暇制度利用の申請が増え、「親の入院手続きに利用できた」「病気がちの子の通院に使えた」といった声が寄せられている。

JA タウン全農福島決算セール、福島牛メガ盛りなど特価販売

JA全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」のショップ「JA全農福島」は3月中旬まで、「福島牛」のメガ盛りなどを数量限定で販売している。「年度末大決算セール」で取得できる、クーポンを使用すると、対象商品が20%オフで購入できる。

「福島牛」は、福島県のブランド肉で色鮮やかな良質の霜降りをもつ黒毛和牛。今回のメガ盛りは「福島牛カタバラ切り落とし 1kg(冷凍)」(500g×2パック)。牛丼、すき焼、炒め物など、幅広い料理に使える便利な切り落としを大容量で販売する。

ブラジルの2025/26年度主要穀物生産調査 とうもろこしは1・9%減、大豆は過去最大の見込み

ブラジル国家食糧供給公社(CONAB)が公表した2025/26年度(25年9月～26年8月までにばん種されるもの)第5回主要穀物の生産状況等調査結果によると、とうもろこし生産量は下方修正され、前年度に比べ1・9%減、大豆は上方修正され3・8増を見込んでいる。この調査は、春植えの夏期作物(大豆、第1期作とうもろこしなど)や秋植えの冬期作物(第2期作・第3期作とうもろこし、小麦、大麦、ライ麦など)の生産予測を毎月公表するものである。

25/26年度のとうもろこし生産量は、前回(26年1月)より41万9千t下方修正され、1億3844万8千t(前年度比1・9%減)と、過去最大となった24/25年度に次ぐ生産量が見込まれている。

内訳をみると、全生産量の2割を占める第1期作の生産量は、前回から80万5千t上方修正され、2670万t(7・1%増)と、前年度を上回ると見込まれている。第1期作の作付けは、2月上旬時点で作付面積全体の97・1%に達しており、降雨の影響で遅れている一部地域を残して完了に近づいている。作付けが完了しているほとんどの地域では、生育に必要な降雨が十分に得られており、すでに収穫が始まっている南部での生産量は今のところ良好である。また、作付面積の増加は、米、フェイジョンおよび大豆からの転作によるものとされている。

全生産量の8割を占める第2期作の生産量は、前回から119万8千t下方修正され、1億926万3千t(3・5%減)と、前年度をやや下回ると見込まれている。第2期作の作付けは、2月上旬時点で作付面積全体の21・6%に達しており、進捗率は前年(18・8%)を2・8ポイント上回るものの、しんちよく 平年(25・5%)を3・9ポイント下回っている。

主要生産地域であるマットグロッソ州は進捗率が最も高く、37・1%となっている。一方で、一部の地域では大豆の収穫が遅れ、それに続く第2期作とうもろこしの作付けも遅延している。また、すでに作付けが完了しているほとんどの地域では天候に恵まれ、初期生育は良好である。

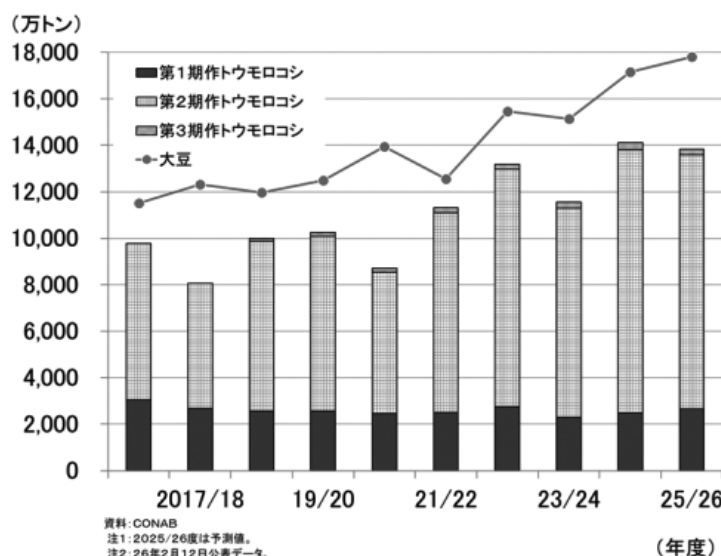
とうもろこし需給をみると、24/25年度は生産量および輸入量が上方修正されたことで、期末在庫は12万7千t上方修正された。一方で、25/26年度は生産量が41万9千t下方修正されたにもかかわらず、輸出量が据え置かれたため、期末在庫は26万6千t下方修正の1176万1千t(7・3%減)と、前年度を下回る見込みとなった。

25/26年度の大豆生産量は、前回より186万1千t上方修正され、1億7798万5千t(3・8%増)と前年度をやや上回り、過去最大となる見込みである。ほとんどの地域で収穫が開始されており、2月上旬時点で作付面積全体の17・4%で収穫を終え、平年(18・7%)を1・3ポイント下回る進捗率となっている。

主要生産地域であるマットグロッソ州は進捗率が最も高く46・8%となっており、当初の予測に近い単収が得られている。中部および北部では頻繁な降雨が収穫を遅延させたが、作物の品質および生産量への大きな影響は今のところ出ていない。

大豆需給をみると、24/25年度は輸出量が上方修正されたことで、期末在庫は54万1千t下方修正された。一方で、25/26年度は生産量が186万1千t上方修正され、それに伴い輸出量および加工量も上方修正されたものの、期末在庫は56万9千t上方修正の1186万7千t(16・4%増)と、前年度を大幅に上回る見込みとなった。(農畜産業振興機構)

トウモロコシと大豆の生産量の推移



[資料] 家計調査 県別食肉消費ランキング (2023 ~ 25年平均)

	牛肉		豚肉		鶏肉							
	金額 (円)	数量 (g)	金額 (円)	数量 (g)	金額 (円)	数量 (g)						
1	京都市	36,081	京都市	8,119	新潟市	38,131	新潟市	27,169	鹿児島市	23,534	熊本市	23,078
2	和歌山市	34,171	堺市	8,087	東京都区部	38,126	相模原市	24,853	福岡市	23,472	大分市	22,879
3	堺市	34,139	大阪市	8,028	秋田市	37,909	札幌市	24,761	熊本市	23,368	鹿児島市	22,432
4	奈良市	32,581	北九州市	7,961	川崎市	37,154	福島市	24,393	大分市	23,037	松江市	21,856
5	神戸市	32,212	奈良市	7,828	さいたま市	37,069	秋田市	24,256	京都市	22,282	福岡市	21,601
6	大津市	30,336	和歌山市	7,746	福島市	36,907	川崎市	24,160	岡山市	22,176	大阪市	21,389
7	大阪市	29,588	山口市	7,678	浜松市	36,606	浜松市	23,693	大阪市	21,965	北九州市	20,860
8	津市	29,498	松山市	7,487	相模原市	36,500	静岡市	23,677	山口市	21,577	札幌市	20,725
9	広島市	29,372	広島市	7,467	横浜市	36,426	山形市	23,471	宮崎市	21,488	岡山市	20,412
10	山口市	28,350	津市	7,460	札幌市	35,713	長野市	23,191	北九州市	21,449	宮崎市	20,402
11	北九州市	27,353	福岡市	7,415	千葉市	35,688	さいたま市	23,038	松江市	21,415	佐賀市	20,337
12	松山市	26,559	神戸市	7,315	岡山市	35,627	千葉市	22,812	堺市	21,361	堺市	20,258
13	福岡市	26,215	山形市	7,087	山形市	35,625	仙台市	22,668	神戸市	21,216	広島市	20,075
14	大分市	26,176	大津市	7,022	静岡市	35,331	甲府市	22,637	広島市	20,898	山口市	19,955
15	佐賀市	25,990	佐賀市	6,971	甲府市	35,178	名古屋市	22,613	佐賀市	20,651	和歌山市	19,503
16	熊本市	25,642	熊本市	6,890	仙台市	34,711	青森市	22,471	大津市	20,624	神戸市	19,453
17	徳島市	24,952	高松市	6,860	富山市	34,678	金沢市	22,411	東京都区部	20,516	大津市	19,442
18	山形市	24,808	大分市	6,540	堺市	34,562	東京都区部	22,411	奈良市	20,390	京都市	19,309
19	長崎市	24,705	岡山市	6,294	長野市	34,547	横浜市	22,376	長崎市	20,305	長崎市	18,957
20	名古屋市	24,359	横浜市	6,155	名古屋市	34,492	富山市	21,982	徳島市	20,258	岐阜市	18,896
21	高松市	24,171	長崎市	6,105	京都市	34,415	盛岡市	21,893	高知市	20,023	徳島市	18,808
22	東京都区部	23,918	東京都区部	6,060	広島市	34,381	大阪市	21,631	和歌山市	19,891	鳥取市	18,688
23	宮崎市	23,441	金沢市	5,975	長崎市	33,709	岡山市	21,627	横浜市	19,850	奈良市	18,678
24	福井市	23,176	徳島市	5,968	金沢市	33,622	松江市	21,436	鳥取市	19,827	津市	18,656
25	横浜市	22,824	高知市	5,966	大阪市	33,517	熊本市	21,380	札幌市	19,818	横浜市	18,646
26	岡山市	22,816	福井市	5,925	熊本市	33,480	岐阜市	21,344	津市	19,578	秋田市	18,479
27	鹿児島市	22,364	宮崎市	5,847	大津市	33,444	宇都宮市	21,225	高松市	19,424	さいたま市	18,357
28	高知市	21,959	那覇市	5,836	鹿児島市	33,325	佐賀市	20,887	さいたま市	19,412	名古屋市	18,315
29	岐阜市	21,490	鳥取市	5,735	神戸市	33,189	堺市	20,882	千葉市	19,204	東京都区部	18,133
30	千葉市	20,470	千葉市	5,582	奈良市	32,878	津市	20,502	名古屋市	19,193	高松市	18,071
31	富山市	19,612	名古屋市	5,398	松江市	32,852	前橋市	20,495	秋田市	18,991	相模原市	17,989
32	金沢市	19,598	松江市	5,380	宇都宮市	32,825	鹿児島市	20,489	川崎市	18,815	浜松市	17,821
33	鳥取市	19,491	鹿児島市	5,356	青森市	32,816	大分市	20,418	浜松市	18,744	高知市	17,727
34	松江市	19,130	岐阜市	5,209	松山市	32,774	長崎市	20,415	静岡市	18,286	千葉市	17,629
35	川崎市	18,376	富山市	5,076	福岡市	32,299	松山市	20,288	松山市	18,221	静岡市	17,595
36	さいたま市	16,588	さいたま市	4,996	佐賀市	32,213	大津市	20,245	相模原市	18,220	仙台市	17,574
37	相模原市	16,321	相模原市	4,977	和歌山市	32,135	京都市	20,073	金沢市	18,129	松山市	17,218
38	宇都宮市	15,878	川崎市	4,963	鳥取市	32,062	広島市	20,060	岐阜市	17,969	金沢市	17,128
39	那覇市	15,292	青森市	4,600	盛岡市	31,713	奈良市	20,059	仙台市	17,888	川崎市	17,059
40	静岡市	15,223	静岡市	4,428	大分市	31,449	福岡市	19,800	山形市	17,545	新潟市	16,916
41	甲府市	14,882	甲府市	4,239	津市	31,147	那覇市	19,778	宇都宮市	17,085	山形市	16,914
42	青森市	14,844	札幌市	4,168	岐阜市	31,066	神戸市	19,771	福井市	17,016	甲府市	16,605
43	仙台市	12,632	仙台市	4,006	北九州市	30,928	和歌山市	19,631	青森市	16,959	宇都宮市	16,593
44	浜松市	12,589	浜松市	3,993	山口市	30,888	北九州市	19,561	甲府市	16,780	那覇市	16,559
45	長野市	12,328	宇都宮市	3,874	高松市	30,761	水戸市	19,535	新潟市	16,281	青森市	16,382
46	水戸市	12,325	水戸市	3,789	水戸市	30,738	鳥取市	19,516	富山市	16,219	富山市	16,057
47	秋田市	12,275	秋田市	3,509	宮崎市	30,445	宮崎市	18,921	那覇市	16,155	盛岡市	15,656
48	札幌市	11,562	福島市	3,463	徳島市	30,267	高松市	18,613	盛岡市	15,993	福井市	15,491
49	福島市	11,187	長野市	3,322	前橋市	30,074	山口市	18,565	福島市	15,269	長野市	15,437
50	前橋市	10,886	前橋市	3,080	高知市	29,853	高知市	18,418	長野市	15,242	前橋市	14,456
51	盛岡市	10,223	盛岡市	3,035	那覇市	29,156	徳島市	17,978	水戸市	14,971	福島市	14,044
52	新潟市	10,176	新潟市	3,022	福井市	28,122	福井市	17,532	前橋市	14,437	水戸市	13,668

出典：総務省家計調査（二人以上の世帯）品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング

	ハム		ソーセージ		ベーコン							
	金額 (円)	数量 (g)	金額 (円)	数量 (g)	金額 (円)	数量 (g)						
1	横浜市	5,650	相模原市	2,840	青森市	9,659	青森市	6,277	山形市	3,412	山形市	1,946
2	東京都区部	5,641	岐阜市	2,656	札幌市	8,913	鳥取市	5,985	福島市	3,133	福島市	1,836
3	京都市	5,456	堺市	2,611	浜松市	8,900	津市	5,937	青森市	3,051	青森市	1,714
4	相模原市	5,454	川崎市	2,558	津市	8,867	新潟市	5,879	富山市	3,017	新潟市	1,696
5	川崎市	5,385	千葉市	2,516	山形市	8,772	札幌市	5,858	新潟市	2,977	相模原市	1,648
6	堺市	5,334	名古屋市	2,514	富山市	8,713	山形市	5,824	浜松市	2,926	静岡市	1,638
7	千葉市	5,273	横浜市	2,486	鳥取市	8,611	浜松市	5,799	熊本市	2,924	富山市	1,613
8	岐阜市	5,233	佐賀市	2,449	名古屋市	8,579	富山市	5,661	川崎市	2,895	浜松市	1,579
9	名古屋市	5,215	福井市	2,426	秋田市	8,374	岐阜市	5,646	静岡市	2,889	熊本市	1,556
10	浜松市	5,155	福島市	2,399	仙台市	8,366	松江市	5,619	相模原市	2,866	札幌市	1,532
11	大津市	5,140	新潟市	2,386	新潟市	8,334	相模原市	5,586	秋田市	2,844	千葉市	1,506
12	広島市	5,079	高松市	2,374	熊本市	8,319	大津市	5,585	千葉市	2,828	岐阜市	1,496
13	宇都宮市	5,008	浜松市	2,364	大津市	8,310	熊本市	5,573	長崎市	2,810	川崎市	1,486
14	神戸市	4,898	金沢市	2,357	川崎市	8,239	名古屋市	5,503	横浜市	2,789	仙台市	1,485
15	高松市	4,892	東京都区部	2,350	相模原市	8,234	堺市	5,445	東京都区部	2,783	秋田市	1,475
16	水戸市	4,872	広島市	2,337	福井市	8,167	秋田市	5,430	さいたま市	2,734	長崎市	1,466
17	福島市	4,861	和歌山市	2,329	静岡市	8,102	長崎市	5,425	長野市	2,684	那覇市	1,454
18	大阪市	4,820	大津市	2,323	山口市	8,099	大阪市	5,408	札幌市	2,669	さいたま市	1,433
19	奈良市	4,803	青森市	2,317	広島市	8,063	川崎市	5,386	仙台市	2,638	金沢市	1,421
20	佐賀市	4,775	宇都宮市	2,316	長野市	8,040	盛岡市	5,360	金沢市	2,555	松江市	1,383
21	金沢市	4,759	長崎市	2,293	甲府市	8,039	福井市	5,271	宇都宮市	2,553	宇都宮市	1,376
22	福井市	4,751	水戸市	2,281	岐阜市	7,986	仙台市	5,238	奈良市	2,530	大津市	1,369
23	さいたま市	4,741	山形市	2,270	大阪市	7,959	山口市	5,230	大分市	2,495	東京都区部	1,363
24	津市	4,708	静岡市	2,264	長崎市	7,912	静岡市	5,216	甲府市	2,485	名古屋市	1,333
25	長野市	4,661	京都市	2,253	金沢市	7,888	福島市	5,117	松江市	2,483	大分市	1,332
26	富山市	4,528	津市	2,226	盛岡市	7,878	甲府市	5,117	山口市	2,470	堺市	1,332
27	長崎市	4,504	大阪市	2,221	堺市	7,876	大分市	5,017	岡山市	2,466	盛岡市	1,327
28	静岡市	4,503	さいたま市	2,216	松江市	7,811	長野市	5,014	名古屋市	2,456	山口市	1,326
29	山口市	4,494	山口市	2,205	松山市	7,756	和歌山市	4,967	鳥取市	2,437	長野市	1,317
30	和歌山市	4,475	奈良市	2,171	福島市	7,708	松山市	4,962	盛岡市	2,433	佐賀市	1,317
31	新潟市	4,417	秋田市	2,164	大分市	7,699	広島市	4,953	京都市	2,415	鳥取市	1,311
32	松江市	4,411	富山市	2,159	宇都宮市	7,566	金沢市	4,937	那覇市	2,400	甲府市	1,299
33	青森市	4,405	長野市	2,157	さいたま市	7,547	岡山市	4,870	北九州市	2,399	岡山市	1,298
34	山形市	4,395	神戸市	2,149	千葉市	7,543	宮崎市	4,835	津市	2,394	横浜市	1,287
35	前橋市	4,336	盛岡市	2,147	宮崎市	7,464	水戸市	4,767	岐阜市	2,390	京都市	1,272
36	北九州市	4,306	仙台市	2,117	水戸市	7,435	京都市	4,760	堺市	2,382	広島市	1,270
37	仙台市	4,288	札幌市	2,115	東京都区部	7,395	宇都宮市	4,747	福岡市	2,366	宮崎市	1,252
38	福岡市	4,270	熊本市	2,101	横浜市	7,349	北九州市	4,735	神戸市	2,364	高松市	1,234
39	秋田市	4,253	北九州市	2,100	福岡市	7,343	さいたま市	4,721	佐賀市	2,359	津市	1,231
40	甲府市	4,224	福岡市	2,089	京都市	7,316	千葉市	4,719	大津市	2,351	福井市	1,230
41	盛岡市	4,186	松山市	2,022	奈良市	7,283	福岡市	4,691	宮崎市	2,311	北九州市	1,227
42	熊本市	4,157	前橋市	2,022	岡山市	7,274	奈良市	4,687	広島市	2,287	水戸市	1,202
43	徳島市	4,120	甲府市	2,017	鹿児島市	7,265	鹿児島市	4,645	水戸市	2,279	前橋市	1,187
44	松山市	4,063	鳥取市	2,014	前橋市	7,149	横浜市	4,631	高松市	2,279	奈良市	1,179
45	鳥取市	4,029	宮崎市	2,005	徳島市	7,065	徳島市	4,557	前橋市	2,269	福岡市	1,176
46	札幌市	4,008	松江市	1,975	和歌山市	7,049	前橋市	4,522	福井市	2,228	神戸市	1,113
47	宮崎市	3,995	大分市	1,906	高松市	6,990	神戸市	4,467	徳島市	2,153	鹿児島市	1,096
48	岡山市	3,927	岡山市	1,899	神戸市	6,944	高知市	4,434	鹿児島市	2,120	徳島市	1,078
49	大分市	3,790	徳島市	1,880	高知市	6,883	佐賀市	4,427	和歌山市	2,031	和歌山市	1,052
50	鹿児島市	3,642	鹿児島市	1,762	佐賀市	6,875	高松市	4,405	大阪市	1,961	大阪市	1,000
51	高知市	3,546	高知市	1,665	北九州市	6,670	東京都区部	4,393	松山市	1,898	松山市	973
52	那覇市	2,772	那覇市	1,555	那覇市	6,029	那覇市	4,191	高知市	1,855	高知市	946

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 3月10日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,453	2,616	2,374	-	-
		安値	2,431	2,184	2,374	-	-
		平均	2,663	2,467	2,374	-	-
		100頭 頭数	77	21	2	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		-頭 頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	3,078	2,528	2,452	2,058	-
		安値	2,374	2,376	2,060	2,047	-
		平均	2,622	2,466	2,316	2,053	-
		145頭 頭数	105	26	12	2	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	2,324	-	-	-	
	1頭 頭数	-	1	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭 平均	-	-	-	-	-	
	雌 C -頭 平均	-	-	-	-	-	
	去 B -頭 平均	-	-	-	-	-	
	去 C -頭 平均	-	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	1,711	1,722	1,670	1,582	-
		31頭 頭数	1	6	16	8	-
	雌 C	平均	-	-	1,589	1,512	-
		2頭 頭数	-	-	1	1	-
	去 B	平均	1,726	1,699	1,669	1,626	-
		26頭 頭数	1	7	10	8	-
	去 C	平均	-	-	1,513	1,564	-
		2頭 頭数	-	-	1	1	-

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	405 404	753 890	- 45.0	(競り)	(相対)	
				-	23	66

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	-	2,481	1,863	1,677	-
	B	-	-	1,622	-	1,463
和 去	A	2,626	2,496	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,193	1,041
	C	-	-	-	-	1,001
乳 去	B	-	-	-	1,325	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	670	810	693	675	602
	安値	661	616	583	443	292
	平均	665	664	649	599	453
	頭数	(2)	(275)	(312)	(197)	(104)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
搬入 相対	高値	-	-	677	667	623
	安値	-	-	666	656	496
	平均	-	-	674	658	502
	頭数	(-)	(-)	(4)	(5)	(14)

[大阪食肉卸売市場] 3月10日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,594	2,337	-	-	-
(頭数)	(8)	(1)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,609	2,342	2,197	-	-
(頭数)	(54)	(7)	(2)	(-)	(-)
B	2,341	2,370	-	-	-
(頭数)	(1)	(1)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,727	1,723	-	-
C	-	1,759	1,659	-	-
交雑去 B	-	1,749	1,737	1,596	-
C	-	-	1,677	1,567	-
豚	-	-	717	554	465

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	3月10日	3月9日	(3月累計)
豚	65,500	62,100	452,200
成牛計	4,440	4,500	30,550
和牛雌	1,040	950	6,990
和牛去勢	1,260	1,360	8,480
乳牛雌	930	310	4,590
乳牛去勢	440	500	3,100
交雑雌	380	740	3,670
交雑去	390	640	3,710

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 3月10日

	1,632円	(前日 1,638円)
東京		
大阪	1,686円	(前日 1,672円)

[豚・全農建値] 3月10日

上	中	取引頭数	市況
663円	646円	1,052頭	急伸

と畜 売買	牛 65頭	豚 96頭	牛概況	もちあい
	牛 95頭	豚 87頭	豚概況	まちまち

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 3月10日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	616 (616)	- (-)	5,738	-	もちあい
仙台 [中]	583 (593)	558 (510)	431	53	続落
宇都宮 [地]	- (-)	- (-)	1,497	22	もちあい
茨城 [地]	659 (-)	634 (-)	1,345	663	反発
群馬 [地]	674 (647)	614 (543)	2,006	196	続伸
さいたま [中]	670 (649)	660 (639)	144	148	続伸
東京 [中]	664 (644)	649 (634)	753	890	反発
横浜 [中]	655 (659)	631 (630)	660	654	反落
山梨 [地]	704 (-)	678 (-)	144	95	急伸
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	586 (604)	576 (570)	850	282	下押し
京都 [中]	619 (607)	606 (583)	84	97	もちあい
大阪 [中]	- (620)	717 (578)	96	67	まちまち
神戸 [中]	643 (-)	638 (-)	-	146	-
岡山 [地]	626 (611)	616 (608)	373	246	強気配
広島 [中]	615 (602)	576 (567)	377	55	反発
福岡 [中]	615 (598)	584 (566)	511	167	続伸

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 3月3日～3月9日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,583,579 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,117	1,184	1,268	1,187	64,590
うで	728	761	820	766	125,166
ロース	1,026	1,069	1,234	1,097	116,497
ばら	1,188	1,242	1,274	1,242	127,357
もも	741	764	805	773	198,859
ヒレ	1,015	1,039	1,185	1,052	13,043
セット	947	1,028	1,103	1,023	938,067

◇近畿圏 総重量 737,282 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,188	1,325	1,356	1,297	58,885
うで	672	732	796	723	126,039
ロース	1,069	1,206	1,257	1,186	94,491
ばら	1,226	1,296	1,355	1,292	120,756
もも	707	721	805	727	174,661
ヒレ	1,077	1,123	1,242	1,148	13,814
セット	893	978	1,077	991	148,636

[食鳥正肉日経相場] 3月9日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (7社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	750	837	1,009	171
ムネ	453	511	667	168

◇大阪 (3社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	783	852	1,050	3
ムネ	465	527	610	1

[農水省統計情報部食鳥市況] 3月9日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	1,094	720	550	600	650
安値	780	450	290	360	350
平均	839	526	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間中(1週間分)に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ(単価・重量)を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値(加重平均値)。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP)
<https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510
TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928
TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強化にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します